

# 総務市民常任委員会会議録

〔令和 6 年 6 月定例会〕

6 月 26 日開催分

福岡県筑紫野市議会

筑紫野市議会 総務市民常任委員会 審査日程

令和6年6月26日(木)会場:第1委員会室

時 間	案 件		所 管 課	ページ
9:27	議案第36号	筑紫野市子ども医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	国保年金課	2

令和6年第3回（6月）筑紫野市議会定例会  
総務市民常任委員会

○日 時

令和6年6月26日（木）午前9時27分

○場 所

第1委員会室

○出席委員（6名）

委員長 八 尋 一 男

副委員長 白 石 卓 也

委員 上 村 和 男

委員 高 原 良 視

委員 山 本 加奈子

委員 佐々木 忠 孝

○欠席委員（1名）

委員 赤 司 祥 一

○傍聴議員（0名）

○出席説明員（3名）

市民生活部長 杉 村 真 子

国保年金課長 坂 田 浩 章

医療年金担当係長 藤 本 光 信

○出席事務局職員（3名）

局 長 荒 金 達

課 長 高 木 美智子

主 事 井 形 光 介

開会 午前9時27分

---

○委員長（八尋一男君） 皆さん、おはようございます。時間前でございますが、おそろいでございますので始めたいと思います。

ただいまから総務市民常任委員会を開会いたします。

さきの総務市民常任委員会で審査しました議案第36号、筑紫野市子ども医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例の制定の件につきまして、委員長報告作成のため会議録を確認するに当たり、高原委員の質疑と執行部の答弁にそごが発生してるというか、合致していない部分があることが判明いたしました。本日は、質疑・答弁の内容を再確認し、正確なものとするため、再度、執行部に説明を求めたいと思います。

部長。

○市民生活部長（杉村真子君） お時間を頂戴しまして申し訳ございません。子ども医療費等の条例改正に関しまして、改めて説明させていただきたいと思います。

国保年金課、坂田課長と医療年金課の藤本係長が出席しておりますので、今回、坂田課長から御説明させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○委員長（八尋一男君） よろしくお願ひします。課長。

○国保年金課長（坂田浩章君） それでは、私のほうから御説明をさせていただきます。

6月14日開催の総務市民委員会におきまして、筑紫野市子ども医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例の制定につきまして御説明させていただき、御承認をいただいたところでございます。また、委員会の質疑におきまして高原委員より、子ども医療費の拡充に伴う費用負担につきまして、本市が幾ら出せばこの分が全体的に無料になるのかとの御質問に対しまして、今回の拡充は中学生までという形で規定をさせていただいておりますけれども、そちらで申し上げますと年間で7,200万円ほどの新たな財源の捻出を見込んでいるところでございますと御回答させていただいたところでございます。

しかしながら、会議録等を改めて確認させていただいたところ、この質疑において高原委員の意図としては、中学生までに限定した今回の拡充に要する費用をお尋ねになられたわけではなく、外来通院における自己負担額などを全て撤廃した中学生までの完全無償化を実現した場合にどれぐらいの費用がかかるのかについてお尋ねになられたものと理解しているところでございます。

子ども医療費拡充の検討におきましては様々なケースの財源負担の試算を行っております

すが、この場合を申し上げますと、7,200万円からさらにプラス1,500万いたしまして8,700万円の財源が必要との推計となっておりますので、改めて御回答させていただきたいと思います。御迷惑をおかけしました。

今後、様々な拡充のケースにおける財源負担や社会情勢等を注視しながら、子ども医療費助成の取組については引き続き検討を進めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（八尋一男君） 特別、皆さんから質疑はないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（八尋一男君） 私から一言注意というか、お願いをしたいんですが、高原委員は、オールフリーにしたら幾らになるんですかと質問したわけですね。それに対しての回答は、何かややこしい言い回しをされて、結果的に7,200万という話が出てきました。えらい即答で7,200万が出てきて、事前に検討してたんだというのが私の勝手な推測でした。しかし、それは間違っているということで、8,700万が正しい数字ですということでしたので分かりましたけど、質問の中には幾つかありまして、高原委員が言われたのは、年間幾らになるんですか、筑紫野市が幾ら出せばほかの分が全体的に無料になるんですかとか、それから、県の基準を上回る拡充を行った場合、ペナルティーを課されるわけではありませんよ、筑紫野市独自に出したらいいじゃないですかという形で、きちんと全体を説明しながらしとるのにもかかわらず的確な回答がなされなかったというのは、早とちりかもしれませんが、その辺は重々注意しながら次回に活かしてほしいと思います。

それについてはよろしいですね。

○市民生活部長（杉村真子君） はい。

○委員長（八尋一男君） では、以上で総務市民常任委員会を終わります。ありがとうございました。

---

閉会 午前9時32分